⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫公開特許公報(A) 平3-65371

⑤Int.Cl.⁵ B 41 J

識別記号 庁内整理番号 **网公開 平成3年(1991)3月20日**

31/00 31/05

7517-2C 7517-2C cz

寒杏請求 未請求 請求項の数 4 (全4頁)

熱転写記録媒体への検知用マーク形成方法 60発明の名称

> 願 平1-201836 204等

②出 顧 平1(1989)8月3日

永 和夫 蚏 者 松 個発 健 二 郎 BB 明 者 @発 直 永 柩 @発 者 111

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内 東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内 東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

東京都台東区台東1丁目5番1号

凸版印刷株式会社 他出 弁理士 鈴江 武彦 倒代 理

外3名

1. 発明の名称

熱転写記録媒体への検知用マーク形成方法 2. 特許請求の範囲

- フィルム状基材の熱転写性インキ層を設 けてなる熱転写記録媒体上に位置検知用のマーク を転写により形成する方法であって、該マークの 転写を放熱転写記録媒体の微送速度と同一周速で 回転する加熱ロールによって行うことを特徴とす る熱転写記録媒体への検知用マーク形成方法。
- **該熱転写記録媒体に、マーキングインキ** 届を設けたマーキング熱転写用フィルムからマー キングインキを該加熱ロールにより転写すること により形成することを特徴とする請求項1記載の 熱転写記録媒体への検知用マーク形成方法。
- 該熱転写記録媒体のマークを、該熱転写 記録媒体上の熱転写用インキを部分的に該加熱ロ ールに転写付着させて除去することにより形成す ることを特徴とする請求項1記載の熱転写記録媒 体への検知用マーク形成方法。

上記熱転写用インキの部分的除去を、熱 転写インキ受容性フィルムまたは紙に転写するこ とにより行うことを特徴とする請求項3記載の熱 転写記録媒体への検知用マーク形成方法。

3. 発射の詳細な説明

(産業上の利用分野)

この発明は、サーマルヘッドを用いた熱転写ブ リンターに使用する無転写記録媒体に関し、とく にフィルム状基材の片面に熱転写インキ層を設け てなる熱転写記録媒体の位置検知用マークの形成 方法に関する。

【従来の技術】

サーマルヘッドを用いた無転写プリンターに使 用する熱転写記録媒体においては終婚検知、印字 位置合わせ等の目的で熱転写記録媒体の一定位置 に光学的に検知できるようなマークを設けること が行われていた。このマークを設ける方法として はマーキングインキを直接印刷する方法および転 写による方法が従来、行われている。

特扇平3-65371(2)

(発明が解決しようとする課題)

しかしながら、上記マーキングインキを直接印刷する方法は一般的に印刷、乾燥のための装置が複雑でいろいろな種類の形状への対応が困難であり、とくにインキの部分削除いわゆる透過型のマーキングができないという欠点を有している。

よれば、マーキング転写用インキ層を設けたフィルムから熱転写記録媒体上にマーキング転写用インキを転写する方法および熱転写記録媒体上の熱転写用インキを部分的に除去し、回転ロールあるいはロールとは別のインキ受容用性転写フィルムまたは紙上に付着させるのいずれをも行うことができる。

(作用)

御することが困難になり、転写ムラを起こし易い のみならず熱転写記燥媒体の走行中に行うことも 困難であり能準面でも欠点があった。

この発明は上記のような事情を載みなされたものであり、透過型を含めた熱転写記録媒体に位置 検知用マークを簡易な手段で安定かつ能率的に形 成する方法を提供することにある。

[課題を解決するための手段]

上記の無題を解決するため、この発明は、このマーキングを加熱ロール(例えば加熱ゴムロール)を加熱、加圧媒体として用いた熱転写により行うという手段を講じた。すなわち、この発明は、フィルム状基材の熱転写性インキ歴を設けてな際、スカム状基材の熱転写性インキ歴を設けてな際、は写記録媒体上に位置検知用のマークを転写により形成する方法である。とを特徴とする熱転写記録媒体の検知用マーク形成方法を提供するものである。

上記この発明の転写によるマークの形成方法に

〔実施例〕

以下、図面を参照してこの発明の実施例を詳細に説明する。

第1 図および第2 図は、この発明の方法を実施するために用いられる検知用マーク形成装置を示す側面図および平面図、第3 図はこの発明の方法によって検知用マークを形成した無転写記録媒体を示す平面図である。

持開平3-65371 (3)

している。

上記加熱ゴムロール6は、駆動袋室(図示せず) が接続された駆動軸5を有し、また加熱袋屋(図 示せず)を備えている。加熱ゴムロール6は幅 10mである。

上記熱転写記録媒体供給ロール1、熱転写記録 媒体後取ロール10、マーキング熱転写用フィル ム供給ロール3およびマーキング熱転写用フィル ムを取ロール9にはそれぞれロールを回転させる 駆動装置(図示せず)が接続されている。なお、 供給ロール1および供給ロール3は必ずしも駆動 を要せず、プレーキでも可能である。

次に、この検出用マーク形成装置を用いて熱転写記録媒体2上に検出用マークを形成する方法について説明する。

加熱ゴムロール6を加熱し表面温度がマーキン グ熱転写用フィルムの転写可能な温度になるよう に設定する。次に、熱転写記録媒体2とマーキン グ熱転写用フィルム4を搬送しつつ加熱ゴムロー ル6を搬送速度に同期して回転させ、マークの閉

を撤送速度に同期して回転させ、マークの開始位置で無転写性インキ受容紙および無転写記録媒体 2を介して金属製ガイドロール8に圧接してマークの終点位置で圧接を解除する。こののち、熱転写性インキ受容紙を熱転写記録媒体2から剥離する。

この結果、第3図に示すような幅10mのストライプ状の均一に熱転写インキの削除された透過型の検知用マーク11が、搬送の停止することなく得られ、熱転写記録媒体2にもシワモの他の異常は認められなかった。

上記のような実施例において、ゴムロールを使用して、マーキング熱転写用インキを転写するか、または熱転写用インキを削除することにより、均一な検知用マークの形成を行うことができる。また、ゴムロールを搬送速度に同期して回転させることにより、搬送を停止することなく検知用マークの形成を行うことができる。

[発明の効果]

本発明は上記で説明したような方法により以下

始位便でマーキング無転写用フィルム4および無 転写記録媒体2を介して金属製ガイドロール8に 圧接してマークの終点位置で圧接を解除する。こ ののち、マーキング熱転写用フィルム4を熱転写 記録媒体2から到離する。

この結果、第3図に示すような幅10mのストライプ状の均一な検知用マーク11が、搬送の停止することなく得られ、熱転写記録媒体2にもシワモの他の異常は認められなかった。

次に、熱転写記録媒体上の熱転写インキの一部分を除去することにより透過型の検知用マークを形成する方法を説明する。

マーキング熱転写用フィルム4の代りに、加熱ゴムロール6よりも幅の広い熱転写性インキ受容紙を用いた熱転写記録媒体検知用マーク形成装置を使用する。

加熱ゴムロール6を加熱し表面温度が熱転写記 緑雑体2の熱転写インキの転写可能な温度になる ように設定する。次に、熱転写記録媒体2と熱転 写性インキ受容紙を搬送しつつ加熱ゴムロール6

の効果を奏する。

表面が平らであるロールは、回転軸を中心として対称なので加熱した場合の熱源から表面までの距離が等しく、また表面からの熱放射も軸に対しての回転位置に均一であるため、型の部分によって熱源からの距離、熱放散の大きさの異なる一般の型と比べて温度および圧分布のバラッキが少なく、その結果均一なマークを形成することができる。

無転写記録媒体との接触時間が熱転写記録媒体の搬送速度により制御できるので加熱時間のパラッキが少ないので熱転写記録媒体に与える変形が少ない。

無転写記録媒体と同速度で転写あるいは剥離を行うためマーク形成時に無転写記録媒体の搬送を停止あるいは減速させる必要がないので製造工程の能率化が図れる。

回転ロールを使用して転写するので、長さの異なるマーク形状に対しても同一の回転ロールで対応でき、個別の型を作る必要がない。

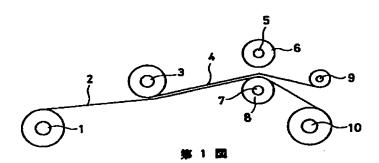
特盟平3-65371 (4)

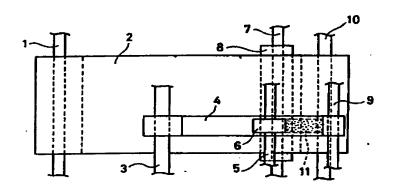
4. 図面の簡単な説明

第1 図および第2 図は、この発明の方法を実施するために用いられる検知用マーク形成装置を示す側面図および平面図、第3 図はこの発明の方法によって検知用マークを形成した熱転写記録媒体を示す平面図である。

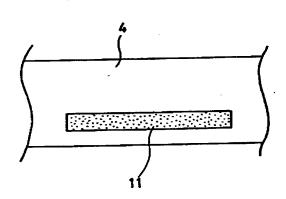
2 ··· 熱転写記録媒体、 4 ··· マーキング熱転写用フィルム、 6 ··· 加熱ゴムロール、 8 ··· 全属性ガイドロール、 1 1 ··· 検知用マーク

出廟人代理人 弁理士 鈴 红 武 彦





第 2 図



第 3 図

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-065371

(43)Date of publication of application: 20.03.1991

1)Int.CI.

B41J 31/00 B41J 31/05

1)Application number: 01-201836

(2)Date of filing :

03.08.1989

(71)Applicant : TOPPAN PRINTING CO LTD

(72)Inventor: MATSUNAGA KAZUO KURODA KENJIRO

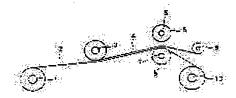
YAMAGOU MASANAGA

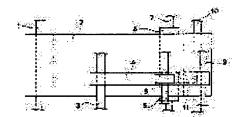
(4) FORMING OF DETECTING MARK ON THERMAL TRANSFER RECORDING MEDIUM

7)Abstract:

URPOSE: To permit the formation of a position detecting mark on a sermal transfer recording medium including a transparent type stably and ficiently with a simple means by a method wherein the transfer of the osition detecting mark is effected by a heating roll rotated with the same eripheral speed as the transfer speed of the thermal transfer recording edium.

ONSTITUTION: When a detecting mark is formed on a thermal transfer scording medium 2, a heating rubber roll is heated until the surface emperature thereof becomes a temperature capable of transferring a film or marking thermal transfer. Next, the heating rubber roll 6 is rotated so is to be synchronized with the transfer speed of the film 4 while cansferring the film 4 for marking thermal transfer. The heating rubber roll is pressure contacted against a metallic guide roll 8 through the film 4 or marking thermal transfer and the thermal transfer recording medium 2: the starting position of the marking while the pressure contact of the oll 6 is released at the terminal position of the marking. Thereafter, the im 4 is peeled from the thermal transfer recording medium 2. As a result, stripe type uniform detecting mark 11 may be transferred without copping the transfer of the recording medium 2.





EGAL STATUS

Date of request for examination]

Date of sending the examiner's decision of rejection]

(ind of final disposal of application other than the xaminer's decision of rejection or application converted agistration]

Date of final disposal for application]

Patent number

Date of registration]

Number of appeal against examiner's decision of ejection

Date of requesting appeal against examiner's decision f rejection]